

## 令和4年度 居宅介護支援部会 事業報告

### 1 定例会

開催日時 会場	内 容	参加 者数
4 月	足立区介護サービス事業者連絡協議会 総会(書面決議)	-
6 月 27 日(月) 18:00～20:00 オンライン	『自立支援・重度化防止に向けたプランを作成するためには』 ～運動・口腔・栄養の連動性についてケアマネが今知っておく事～ 講 師:出張歯科四つ木 院長 池川 裕子 氏 社会福祉法人 愛寿会 在宅サービス課 認定栄養ケア・ステーション紫磨園 管理栄養士 小浦 梓氏 紫磨園在宅サービスセンター 作業療法士 野坂 正春氏 西綾瀬在宅サービスセンター 作業療法士 高橋 舞氏	114
9 月 21 日(水) 13:15～15:15 オンライン	★区と共催 『適正なケアマネジメントしていますか?～書類編～』 ～重説や個人情報同意書などは大丈夫?～ 講 師:合同会社 介護の未来 阿部 充宏 氏	213
9 月 22 日(木) 18:00～20:00 オンライン	主任介護支援専門員連絡会・居宅介護支援部会共催 特別講演 『ドイツおよび EU における高齢者支援について』 ～精神疾患のある方への支援と今後の方向性～ 講 師:ホフ・ターニャ・フィル博士 看護師 エドラ・ビルギッタ・ストレーター医師	93
10 月 24 日(月) 18:00～20:00 ギャラクシティ多目的室&オンライン	『災害対策の基本の『キ』』 講 師:災害対策課 水害時避難担当係長 村本 浩史 氏 福祉管理課 個別避難計画推進担当係長 大北 有慶 氏	172
2 月 14 日(火) 14:00～16:00 オンライン	★区と共催 『知っておこう! 障害者総合支援法』～スムーズな連携をするために～ 講 師:足立区障がい福祉課 障がい施策推進担当 係長 二見 清一 氏	219
3 月 27 日(月) 18:00～20:05 ギャラクシティ多目的室&オンライン	『ヤングケアラー』～足立区の現状～ 講 師:足立区子ども支援センターげんき 子ども家庭支援課長 高橋 徹 氏	116

### 2 役員会議等

- ・正副役員会 5 回
- ・役員会 1 回
- ・多職種連携世話人打合せ 1 回
- ・研修委員会 15 回
- ・災害対策委員会 11 回
- ・介護支援専門員 3 団体情報交換会 4 回

### 3 参加委員会・会議等

- ・ 足立区地域包括ケアシステム推進会議及び医療介護連携推進部会・地域包括支援センター運営協議部会
- ・ 地域保健福祉推進協議会及び介護保険障害福祉専門部会・地域保健福祉計画策定部会
- ・ 足立区医療・介護の連携に係る研修カリキュラム検討委員会および部会・ブロック世話人会
- ・ 足立区多職種連携研修会
- ・ 医療介護スキルアップ研修会
- ・ 認知症疾患医療・介護連携協議会(区東北部医療圏)
- ・ 高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会
- ・ 生活支援サポーター養成研修への講師派遣
- ・ 足立区介護保険認定審査会
- ・ 地域包括支援センター一ツ家地域ケア検討会
- ・ CMAT 第三ブロックおよび全体会(地域連携、災害対策委員会)

### 4 その他

- ・ オンラインアンケート「居宅介護支援事業所の水害対策に関するアンケート」(1月11日～1月25日)

### 5 総括

今年度は、中核となる活動に継続的な質向上を目指した「研修」と、喫緊の課題である「災害対策」を定めて、役員の負担軽減、会運営の効率化を念頭に委員会方式の運営といたしました。成果の一つとして、役員の負担分散に繋がったと感じています。また、一部研修を「ハイブリッド形式」で開催して、参加者から概ね好評を得ることが出来ました。災害対策においても研修の開催、実態把握の為のアンケート実施など、精力的に活動する事ができました。加えて、医療介護連携を始め、あらゆる団体や関係機関との連携、関係づくりにも注力して参りました。特に多職種連携研修においては、5 圏域毎で活動する上で企画段階から参画するなど、かなりの労力を割く結果となりましたが、徐々に連携、顔の見える関係の基盤づくりに寄与できたものと思います。

一方で、今後は『経験値の共有・積み上げ』やウイズコロナ、アフターコロナを見据えた『活動の更なる推進・活性化』、そして業界全体を巻き込んだ『一体的、体系的な活動』の展開に向けて、それらを具体的にしていける事が重要な課題だと考えています。また、協議会および居宅部会も役員改選の時期を迎えるだけでなく、2024 年度には介護保険の改正ならびに報酬改定が医療、障害と同時にトリプル改正を控え、大変重要な年度となりますので、入念に準備を進めて参りたいと思います。

今年度も無事に活動ができました事、ひとえに皆様のご理解ご協力と、役員一同が力を結集させた賜物と実感しております。この場を借りて改めて深く御礼申し上げます。